

学士力強化検討委員会の基本方針

学士力強化検討委員会は、近年の文部科学省中央教育審議会の答申等を踏まえ、本学未来戦略機構及び21世紀教育改革委員会の第三次教育改革の取組みの一環として、学士課程教育の継続的改善を促進し、学士力の強化及びこれを担保する教育の質の保証に向けた方略を構築するため、次の4つの目標を掲げる。

1. 入学者受入れ、教育課程編成・実施及び学位授与に係る教育方針の実体化を伸長するとともに、教職員・学生等の中でその意義と成果を共有し、学外へも積極的に発信すること。
2. 学生の能動的学修態度を涵養し、学修の質を向上させることに向けて教職員・学生等に働きかけるとともに、学修の深化（知の深化）の方途を探ること。
3. 教育の継続的改善に関する教職員・学生等の意識の啓発・向上を図ること。
4. 教育に関する取組みの効果を測定することによって、教育の質を保証する方略を構築すること。

21世紀を迎えて早15年を経たが、国の内外を問わず高等教育に向けられた社会的関心・要請の高まりは止まるところを知らない。こうした国内外の情勢を踏まえ、国の高等教育政策が相次いで策定され、教育機関自ら教育改善の取組みを絶やすことなく続けている。本学もまた、「実学教育と人格の陶冶」という建学の精神を確固たる礎に、このような状況に機敏に対応してきた。本委員会は、確固とした学士力を養い、それを基盤として社会に羽ばたく人材を育成する教育の実現を目指し、教育方針、教育方法・技能、学修指導、教育改善、教育評価等の観点から提言を行っていく。

以 上

学生生活支援検討委員会の基本方針

本委員会は、21世紀教育改革委員会における第二次教育改革の活動成果を踏まえ、近畿大学学生が入学から卒業まで充実した学生生活を過ごせるようにするため、「学生を大切にする大学づくり」を推し進める。学修、学生生活に関して「学生に対するきめ細かな教育・指導に重点を置く学生中心の大学を目指す取り組み」を基本方針とし、以下の3つの項目の改善をおこなう。

1. 教員と職員が一体となって学生の学修環境の改善に努める。
2. 学修成果を向上させるための学修支援策を実現する。
3. 学生の生活支援のための体制を整備・充実する。

本委員会は上記の基本方針に基づいて、学修、学生生活にかかわる様々な支援策を検討し、授業および学修活動の質保証を促進する。また学生の豊かな人間性を涵養し、社会に活躍できる有為な人材となるための環境を近畿大学に作り上げることを約束する。

以 上

大学院改革検討委員会の基本方針

本委員会は、21世紀教育改革委員会による第一次および第二次教育改革の成果を踏まえ、大学院をさらに充実させるために様々な課題解決に取り組む。第三次大学院教育改革の基本方針は、社会で活躍できる大学院修了生を育てるための大学院充実を目指すことにある。そのために、専門分野における優れた研究能力、課題解決力を身に付けるだけでなく、専門を超えて知を俯瞰し活用する力を持つ修了生を育てる体制を整える。現在の本学大学院における課題を解決・改善するために、以下の項目を実施する。

1. 大学院の学修・研究環境の改善に努める。
2. 研究科間・異分野間の交流を促進する。
3. 大学院生の生活支援のための体制を充実させる。
4. 大学院修了生のキャリアパス開拓に努める。
5. 大学院のウェブページを改善し国内外への情報発信に務めるとともに学部学生への広報を充実させる。

大学院の充実は、本学の研究大学としての位置付けを確固たるものにするためだけでなく、修了院生の活躍のために必要不可欠である。本委員会はこれを使命として全力を尽くす。

以 上

グローバル推進検討委員会の基本方針

本委員会は、「近畿大学国際化のビジョン」に基づき、地域の発展と国際社会に貢献できる人材を育成することを目標に、近畿大学のグローバル化の推進に努める。これを成し遂げるために、組織・ガバナンス体制の強化、グローバル人材コミュニティの形成、実学重視の独創的な教育・研究の推進、学生支援の充実、地域連携・貢献の促進を中核とした次の基本方針を定める。

1. 学内外における国際化・グローバル化推進体制を整備する。
2. 国際学部を中心とした学内グローバル教育ネットワークを構築する。
3. 英語を中心とした複数言語運用能力を高め、日本と異文化に対する理解を深めるための教育プログラムを強化し、実践する。
4. 充実した学生支援策により、国際交流・連携を強化する。
5. 総合大学の特色を生かし、海外の大学、及びその他教育・研究機関との提携を推進する。
6. グローバル企業との連携を強化し、学生への国際キャリア支援を行う。
7. 地域社会の国際的交流を推進し、社会へ貢献する。

本委員会は、上記の基本方針に基づいて、各学部連携した総合大学としてのグローバル化を推進する様々な施策を検討し、国際的な視野をもち主体的に活躍できる人材を育成する環境を整え、近畿大学が学術・文化・スポーツ活動の振興を通じた国際交流拠点となることを目指す。

以上